

から謝辞及び今後の決意が述べられました。



### 平成二十二年度医学研究助成金・外国人留学生奨学金の授与式開催

平成二十二年度第十五回肥後医育振興会医学研究助成金及び第十四回肥後医育振興会医学研究助成金の合同授与式が、平成二十二年九月二十八日（火）午後五時半より医学教育図書棟四階ゼミ室において行われ、神原武理事長から医学研究助成金六名・外国人留学生奨学金六名各件十名に手渡されました。受賞者ひとり一人に手渡されました。その代表者の謝辞及び今後の決意が述べられました。

平成二十二年度第十五回肥後医育振興会医学研究助成金及び第十四回肥後医育振興会医学研究助成金の合同授与式が、平成二十二年九月二十八日（火）午後五時半より医学教育図書棟四階ゼミ室において行われ、神原武理事長から医学研究助成金六名・外国人留学生奨学金六名各件十名に手渡されました。受賞者ひとり一人に手渡されました。その代表者の謝辞及び今後の決意が述べられました。

この度は熊本大学薬学部の大薬学展運営のため肥後医育振興会助成金を賜り、関係者の皆様に深く御礼申し上げます。肥後医育振興会のお力添えにより、私は、平成二十二年十月三十日（土）、三十一日（日）に大江地区におきまして薬学部大薬学展を無事開催することができました。薬学部学生一同を代表してここにご報告いたしますとともに、心から感謝申上げます。

今年は、NEWS ZEROのメインキヤスターである村尾信尚氏による講演、毎年好評を頂いたお笑いライブ、地域密着型のイベント（真人コンテスト）などを予定しております。また他にも、ドクター・ナース体験や模擬手術体験、医学研究の最先端に触れられる参加型の医学展示等を多数ご用意しております。もちろん毎年多くの方にご好評を頂いている

## 速報

### 平成二十二年度医学研究助成金・外国人留学生奨学金の授与式開催

・ 蘇スウ 宇  
熊本大学大学院医学教育部医学専攻  
博士課程二年（中国）  
修士課程一年（中国）  
・ 田哲  
熊本大学大学院医学教育部医学専攻  
修士課程一年（中国）  
・ 徐琦

### 本九祭・医学展を開催

第十七回本九祭実行委員長 木庭 茂

この度は熊本大学医学部の学園祭「本九祭」運営のため肥後医育助成金を賜り、関係者のみなさまに深く御礼申し上げます。医学部学生一同を代表致しまして、心から感謝しております。

今年は十月三十日、三十一日に熊本大学医学部本荘キャンパスにて本九祭の開催を予定しております。十七回目を迎える今年のテーマは「医真人～Imagine～」です。医真人とは医学に真摯に取り組む我々の姿を通して地域の人々と触れ合い、生命の偉大きさ、医療の素晴らしさに少しでも興味を持つていただく機会を提供できればという願いが込められています。我々学生が日ごろどのような事を学んでいるのか、大学でどのような研究が行われているのかを見て、触って、感じていただけるような展示を予定しております。そして、この本九祭を機に地域の皆さんにとって熊本大学医学部が少しでも身近な存在になれば幸いです。

### 「薬学展」の開催

薬学展実行委員長 熊本大学薬学部薬学科

三回生 小崎 巧隆

人体解剖学、漢方展示、救急体験、コメディカルの仕事紹介も予定しております。また各部活動などが出店するバザー、軽音楽部とアンサンブル部による音楽ライブ、ビンゴ大会、ミス本九祭を決めるミスコンなどなど、バラエティとエンターテインメント性に富んだ楽しい企画も盛りだくさんです。皆様お誘い合わせの上、ぜひ本九祭へお越しください。

### ● ● ● 学生の自主活動への支援 ● ● ●

デイカルの仕事紹介も予定しております。また各部活動などが出店するバザー、軽音楽部とアンサンブル部による音楽ライ

ブ、ビンゴ大会、ミス本九祭を決めるミスコンなどなど、バラエティとエンターテインメント性に富んだ楽しい企画も盛りだくさんです。皆様お誘い合わせの上、ぜひ本九祭へお越しください。

白クリームの作成、MRIを用いて身近なもの（野菜）などの断面の観察を行います。模擬授業はとてもユニークな先生が行つてくださるため、参加者の方々にも有意義な時間が提供できるかと思いま

す。また模擬店の規模も拡大し、更なる地域交流を目的としています。宮本記念館ではアンサンブル部が演奏しながら音楽サロンのような雰囲気が楽しめます。

体育館にはステージを設けており、軽音部によるライブをはじめ、ダンス、ミスコン、クイズ大会など様々な企画を準備しております。昨年設立された模擬薬局では薬剤師体験もでき、薬学部全体いろいろな企画を体験できるいい機会だと思います。

この度は熊本大学薬学部と薬学についてより深いご理解とご支援を受けたと感じております。また、運営にあたつて学生が切磋琢磨し、向上心と愛校心を培うことができました。この様な薬学展を開催できたのも偏に薬学部を支援して下さる皆様のおかげだと思います。薬学部と医療全体の活性化のために学部生一同一丸となつて邁進していくと思います。また、地域と医療の架け橋となるべく、これからも薬学展を通じて地域の皆様に少しでも薬学部を知つていただけるように頑張りたいと思います。

最後に、肥後医育振興会と熊本の医療の益々の発展を祈念してご報告とさせていただきます。この度は誠にありがとうございました。